

2022年3月3日

東ソー株式会社
東ソー・セラミックス株式会社

日本海ガス絆ホールディングス株式会社
日本海ガス株式会社

**太陽光発電システム第三者所有モデル（PPA）
東ソー・セラミックス富山工場にて運用開始
～脱炭素化の推進、再生可能エネルギー地産地消への貢献～**

東ソーグループの東ソー・セラミックス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：大道 信勝、以下「東ソー・セラミックス」）と日本海ガス絆ホールディングスグループの日本海ガス株式会社（本社：富山市、代表取締役社長：土屋 誠、以下「日本海ガス」）が、太陽光発電システム第三者所有モデル（PPAモデル）の契約を締結し、富山市内にて運用を開始しましたことを下記のとおりお知らせいたします。

東ソー・セラミックスは太陽光発電電力を富山工場内で自家消費することで、再生可能エネルギーの地産地消に貢献します。将来的に太陽光発電システムを増設していくことで、2030年、2050年に向けた段階的なCO₂削減計画に対応していくことができます。日本海ガスは太陽光発電システムを所有し、発電電力を供給します。

東ソーグループ、日本海ガス絆ホールディングスグループは、再生可能エネルギーの導入・普及などを通じ、気候変動への対応を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

導入設備概要：

設置機器	自家消費型太陽光発電設備 30.78kW 遠隔監視・計測システム 専用分電盤（将来増設可能）
運用開始	2021年12月1日
設置場所	東ソー・セラミックス株式会社 富山工場 富山県富山市岩瀬古志町2
導入効果	① 気候変動への対応（脱炭素化の推進） ② 再生可能エネルギーの地産地消（自家消費モデル） ③ 環境関連法規への対応（省エネルギー法、工場立地法対策）





第三者所有モデル（PPAモデル）：

電力使用者（東ソー・セラミックス）が提供する敷地や屋根などのスペースに、太陽光発電設備の所有・管理を行う PPA 事業者（日本海ガス）が発電システムを設置し、そこで発電された電力を電力使用者へ供給する契約形態のことです。電力使用者は、再生可能エネルギー発電設備を初期費用 0 円で導入することが可能となります。

以上

■本件に関する問い合わせ

日本海ガス株式会社
担当：管理部 総務グループ 伊東／牧田
TEL：076-443-2630

東ソー・セラミックス株式会社
担当：施設管理課 山田
TEL：076-437-4551

■その他問い合わせ

日本海ガス絆ホールディングス株式会社
担当：人事広報部 CSR 推進グループ 飯野
TEL：076-443-1812

東ソー株式会社 広報室
TEL：03-5427-5103